

沖縄県那覇市シビックコア地区

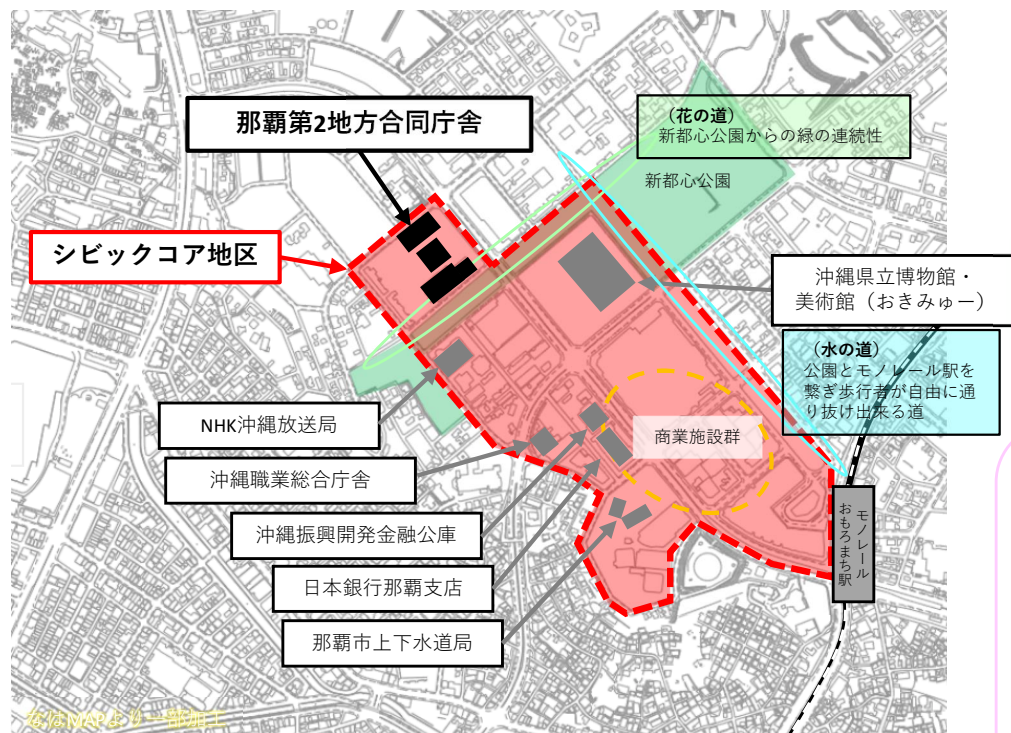
～未来の沖縄を象徴する都市空間の創造～

平成11(1999)年8月10日策定

35.5ha

基本方針

- 国際的な交流拠点や情報通信拠点となる中枢ゾーン
- 官公庁施設の集約による利便性の向上
- 亜熱帯庭園都市の実現と象徴的な景観形成



主要施設

- ・那覇第2地方合同庁舎
- ・沖縄県立博物館・美術館
- ・NHK沖縄放送局 等

当時の関連都市整備事業

- ・那覇新都心土地地区画整理事業
- ・都市再生推進事業
- ・都市公園事業
- ・住宅対策事業 等



* NHK沖縄放送局(2005年)



* 沖縄振興開発金融公庫(2000年)



* 沖縄県立博物館・美術館(2006年)

* は地区計画策定後完成した施設



* 日本銀行那覇支店(2007年)



* 那覇市上下水道局(2006年)



沖縄職業総合庁舎

- 「たまり空間」と「緑の連続性」の配置による歩行者の回遊性

- まちの成熟とあわせたタウンマネジメント体制の整備

- 沖縄らしさを表現する景観形成



シビックコア地区に整備された官庁施設の概要



- 庁舎名称 (括弧書きは国有財産台帳口座名)

那覇第2地方合同庁舎 (那覇第2地方合同庁舎)

- 建築年次・規模構造

1号館：2003年・RC造 4階建 地下1階
2号館：2008年・S造 11階建 地下1階
3号館：2024年・RC造 9階建 塔屋1階

- 延床面積

1号館：約10,547㎡
2号館：約16,195㎡
3号館：約14,800㎡

【主な取組み】

- ・敷地内に広場や歩行者が自由に通り抜けられる通路を整備
- ・隣接した公園や歩行空間との一体化を図る緑化計画 等